

東京都北区親子住まいの応援事業申請書類

「助成対象世帯」とは、要件を満たす子育て世帯又は若年夫婦世帯です。

※土地を先に購入・登記しその後建物を建てる場合は、土地の登記前に、

土地に関する対象承認申請が別途必要になります。事前にお問い合わせください。

1. 必要書類

(1) 第1回目申請 **登記“前”に申請 ※ 余裕をもってご申請ください。**

必要書類		
1	助成対象承認申請書	<ul style="list-style-type: none"> ・申請者は建物の登記名義人です ・夫婦共有名義 : 夫婦どちらでも申請可 ・消せる筆記用具は使用不可
2	案内図	<ul style="list-style-type: none"> ・物件の場所が確認できる地図
3	助成対象世帯全員の住民票の写し(原本)	<ul style="list-style-type: none"> ・発行から6か月以内の原本 ・基準を満たしていれば省略可 (※1)
4	親の住民票の写し(原本)	<ul style="list-style-type: none"> ・発行から6か月以内のもの ・基準を満たしていれば省略可 (※2)
5	助成対象世帯の戸籍全部事項証明書又は戸籍謄本(原本)	<ul style="list-style-type: none"> ・発行から6か月以内のもの
6	助成対象者と同居する者全員の 前年度分の住民税納税証明書又は 非課税証明書(原本)	<ul style="list-style-type: none"> ・発行から6か月以内のもの ・基準を満たしていれば省略可 (※3)
7	住宅の面積が確認できる以下ア～オのいずれかのもの ア: 建築物の「確認済証」のコピー イ: 建築物の「検査済証」のコピー ウ: 建築物の「検査済証」の 建築台帳等記載事項証明書 エ: 売買契約書のコピー オ: 重要事項説明書のコピー	<ul style="list-style-type: none"> ○店舗などの併用住宅の場合は事前にお問い合わせ下さい ○「検査済証」の建築台帳等記載事項証明書について 検査済証の交付をした指定確認検査機関又は建築 主事を置く行政庁(北区、東京都)にお問い合わせく ださい。
8	昭和56年6月1日より前の住宅を取得する場合	新耐震基準を満たしていることを証明できる図書

～以下の基準を満たし、個人情報の照会に同意する場合は提出を省略することができます～

※1※2 住民票の写し

申請時点で北区に住民票があること

(資格確認同意欄に**提出を省略する全員の署名が必要**)

※3 前年度住民税の納税証明書又は非課税証明書

・基準日(前年度の初日が属する年の1月1日)に北区に住民登録があること

(資格確認同意欄に**提出を省略する全員の署名が必要**)

基準日…申請日が令和8年度(令和8年4月～令和9年3月)の場合は、令和7年1月1日

(2)第2回目申請 **登記完了後“6か月以内”**に、住所変更をしてから申請

必要書類	
1	完了報告書兼助成金交付申請書
2	助成金交付請求書
3	支払口座振替依頼書
4	登記簿謄本 (建物全部事項証明書:原本)
5	転居後の助成対象世帯全員の 住民票の写し(原本)
6	親の住民票の写し(原本)
7	登記に要した費用の領収書のコピー
8	建築完了検査済証のコピー ※確認済証ではありません
9	助成対象者と同居する者全員の 前年度分の住民税納税証明書又は 非課税証明書(原本)

・申請者は、第1回目申請と同じ

・発行から6か月以内の原本

・助成対象となる登記費用に土地も含む場合は土地全部事項証明書(原本)も必要です。

・発行から6か月以内の原本

・第1回目申請で資格確認同意欄に署名した方は省略可

・発行から6か月以内の原本

・第1回目申請で資格確認同意欄に署名した方は省略可

・領収書の宛名が「申請者」であること

・すでにご提出している方は、省略できます

・建築台帳等記載事項証明書の写しで代用可能な場合があります。

・発行から6か月以内の原本

・第1回目申請と同一年度内の場合又は前頁の基準を満たす場合は省略可

<書き方見本>

第1回目申請

表面

年 月 日

助成対象承認申請書

申請者 住所 氏名 電話番号

申請日 現在の住所 登記名義人の氏名 日中連絡のつく番号

東京都北区長 殿

私は、東京都北区親子住まいる応援事業実施要綱第8条の規定による助成対象の承認を受けたので、同条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1. 助成対象住宅の居住予定者(全員)

氏名	続柄	生年月日	住所(現住所)
	本人		

※続柄は、本人から見た関係を記載してください。

2. 親の氏名等(近居する場合)北区内に住宅を取得して近居する場合にご記載ください。

氏名	生年月日	年 月 日

(フリガナ)

住所	電話番号
北区に住宅を取得予定 北区に住宅を 取得した日 北区民となった日 又は転入予定日	

(地名地番又は家屋番号)

申請者との続柄	年 月 日

親と同居する場合は、この欄に親の氏名等もお書きください。

現在区外に住んでいて、申請者の住宅取得と同時に北区内に住宅を取得して近居する場合にご記載ください。

北区民となった日が変わらなければ空欄のままお待ちください。

第2回目申請

第6号様式（第9条関係）

完了報告書兼助成金交付申請書

東京都北区長 殿

申請者 住所
氏名 ()
電話番号 ()

東京都北区親子住まいの応援事業実施要綱第8条の規定に基づき助成対象の承認を受けた助成対象住宅について、登記が完了したため、所要欄第9条の規定により必要書類を添えて、下記のとおり報告するとともに助成金の交付を申請します。

記入しないでください。

1 住宅の場所	地名地番 又は家屋番号	北区
	住居表示	北区
2 登記日	年 月 日	
3 助成対象住宅に 転居した日	年 月 日	

住民基本台帳上の転居した日をご記入ください。

年 月 日

第1回目申請

裏面

3. 取得する住宅の概要

建設場所	地名地番 又は家屋番号	北区
	住居表示	北区
建物の区分	新築 ・ 中古	
建物の用途	一戸建て ・ 分譲マンション ・ その他 ()	
延べ面積	㎡	住宅の部分の面積
登記簿登録手続 予定日	年 月 日	転居予定日
	年 月 日	年 月 日

- 私は、本事業における助成を過去に受けたことはありません。
- 私は、本事業における助成を受けた場合、国その他補助事業を重複して利用できないことを承知しています。
- 私は、本事業における助成を受けた際は、10年間処分しないこと（解体・売却・賃貸・その他助成を受けた住宅を自らの居住の用に供しないこと）に同意します。
- もし、処分をした場合は、北区から受けた助成金を速やかに返還いたします。
- 私が本事業の対象となる住宅に同居する者は、養力関係者ではありません。

忘れずにチェックしてください。

資格確認同意欄

私は、東京都北区親子住まいの応援事業の申請及び請求の資格確認のために、北区が保有する住民基本台帳及び納税状況の各情報について、照会することに同意します。

※同意いただく場合は、近居又は同居する予定の親世帯と、取得する建物に居住予定の世帯員全員のお名前をご記入ください。

氏名	氏名
----	----

・住民票や住民票の納税証明書等を省略する場合は、省略する方全員（提出省略の基準を満たす申請者とその配偶者、子、親など）の署名が必要です。

・記入できないお子さんの場合は、お父さん、お母さんが代筆してください。

※申請する前年度の1月1日現在、北区に住民票がある方で、上記同意欄に署名された方は、証明書（住民票の写し・納税証明書）の提出が省略できます。

第2回目申請

第8号様式(第9条関係)

助成金交付請求書

東京都北区長 殿
 申請者 住所
 氏名
 電話番号 ()

記入しないでください。

年 月 日 第 号により交付決定のあった親子住まいる応援事業に係る助成金について、東京都北区親子住まいる応援事業実施要綱第9条の規定により、下記のとおり請求します

記

請求金額

百	十	万	千	百	十	円

※金額は、アラビア数字を使用し、訂正は認められません。

第2回目申請

支払金口座振替依頼書

振込先金融機関	銀行 信用金庫 信用組合 農協 労働金庫 その他						店
	振込口座	普通	当座	貯蓄	その他		
預金種目 (○で囲む)							
口座番号 (右詰め)							
フリガナ							
氏名							

間違いないように記入してください。

東京都北区から私に支払われる 親子住まいる応援事業助成金は、上記の口座に口座振替の方法をもって振込んでください。

年 月 日
 東京都北区長 殿

記入しないでください。

住所 _____
 氏名 _____

【注意事項】

- 申請者の口座番号、氏名を記入してください。
- ゆうちょ銀行への振込希望の場合、支店名は、三桁の漢数字(例:〇〇八)、口座番号は7桁の英数字(例「1122334」)を記載してください。
- 本書の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに住宅課へお届けください。

担当課 住宅課

年 月 日

助成対象承認申請書

東京都北区長 殿

申請者 住 所
氏 名
電話番号 ()

私は、東京都北区親子住まいの応援事業実施要綱第8条の規定による助成対象の承認を受けたいので、同条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1. 助成対象住宅の居住予定者（全員）

氏名	続柄	生年月日	住所（現住所）
	本人		

※続柄は、本人から見た関係を記載してください。

2. 親の氏名等（近居する場合）

氏名	(フリガナ)	生年月日	年 月 日
住所 連絡先	電話番号		
北区に住宅を取得予定 の場合は、その場所	北区	(地名地番又は家屋番号)	
北区民となった日 又は転入予定日	年 月 日	申請者と の続柄	

3. 取得する住宅の概要

建設場所	地名地番 又は家屋番号	北区	
	住居表示	北区	
建物の区分	新築 ・ 中古		
	一戸建て ・ 分譲マンション ・ その他 ()		
建物の用途	住宅 ・ その他の用途 ()		
延べ面積	m ²	住宅の部分の面積	m ²
登記簿登録手続 予定日	年 月 日	転居予定日	年 月 日

- 私は、本事業における助成を過去に受けたことはありません。
- 私は、本事業における助成を受けた場合、国その他補助事業を重複して利用できないことを承知しています。
- 私は、本事業における助成を受けた際は、10年間処分しないこと（解体・売却・賃貸・その他助成を受けた住宅を自らの居住の用以外に供しないこと）に同意します。
もし、処分をした場合は、北区から受けた助成金を速やかに返還いたします。
- 私及び本事業の対象となる住宅に同居する者は、暴力団関係者ではありません。

資格確認同意欄

私は、東京都北区親子住まいの応援事業の申請及び請求の資格確認のために、北区が保有する住民基本台帳及び納税状況の各情報について、照会することに同意します。

※同意いただく場合は、近居又は同居する予定の親世帯と、取得する建物に居住予定の世帯員全員のお名前をご記入ください。

氏名	氏名

※申請する前年度の1月1日現在、北区に住民票があった方で、上記同意欄に署名された方は、証明書（住民票の写し・納税証明書）の提出が省略できます。

年 月 日

完了報告書兼助成金交付申請書

東京都北区長 殿

申請者 住所
氏名
電話番号 ()

東京都北区親子住まいる応援事業実施要綱第8条の規定に基づき助成対象の承認を受けた助成対象住宅について、登記が完了したため、同要綱第9条の規定により必要な書類を添えて、下記のとおり報告するとともに助成金の交付を申請します。

記

1 住宅の場所	地名地番 又は家屋番号	北区
	住居表示	北区
2 登記日	年 月 日	
3 助成対象住宅に 転居した日	年 月 日	

第8号様式（第9条関係）

年 月 日

助 成 金 交 付 請 求 書

東京都北区長 殿

申請者 住所
氏名
電話番号 ()

年 月 日付 第 号により交付決定のあった親子住まいる応援事業に係る助成金について、東京都北区親子住まいる応援事業実施要綱第9条の規定により、下記のとおり請求します。

記

請求金額

金 額		百	十	万	千	百	十	円
-----	--	---	---	---	---	---	---	---

※金額は、アラビア数字を使用し、訂正は認められません。

支払金口座振替依頼書

振込先金融機関		銀行 信用金庫 信用組合 農協 労働金庫 その他						店	
振込 口座	預金種目 (○で囲む)	普通		当座		貯蓄		その他	
	口座番号 (右詰め)								
	フリガナ								
	氏名								

東京都北区から私に支払われる 親子住まいる応援事業助成金 は、上記の口座に口座振替の方法をもって振込んでください。

年 月 日

東京都北区長 殿

住 所 _____

氏 名 _____

【 注意事項 】

1. 申請者の口座番号、氏名を記入してください。
2. ゆうちょ銀行への振込希望の場合、支店名は、三桁の漢数字（例：〇〇八）、口座番号は7桁の英数字（例「1122334」）を記載してください。
3. 本書の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに住宅課へお届けください。

担当課 住宅課